

環境学習関連事業について

未就学児及び小学校低学年向けごみ・リサイクル学習支援事業

出前講座 ごみ収集車体験事業

1 目的

希望する小学校にごみ収集車を派遣し、実際に収集作業に従事する職員からごみ収集車の構造や操作方法等を説明、実際に体験してもらうことで、より一層ごみ処理について関心を持ってもらい環境意識の向上を図ることを目的とする。

2 内容（1時限（45分）で実施）

(1) 説明

新潟市のごみ処理の現状（分別や3R）について説明する。

(2) 体験

操作ボタン、ダンプしてのごみ排出など、実際に収集車を動かしながら車輻の機能を説明し操作等を体験してもらう。



説明の様子



収集車ダンプの様子



ごみ収集体験



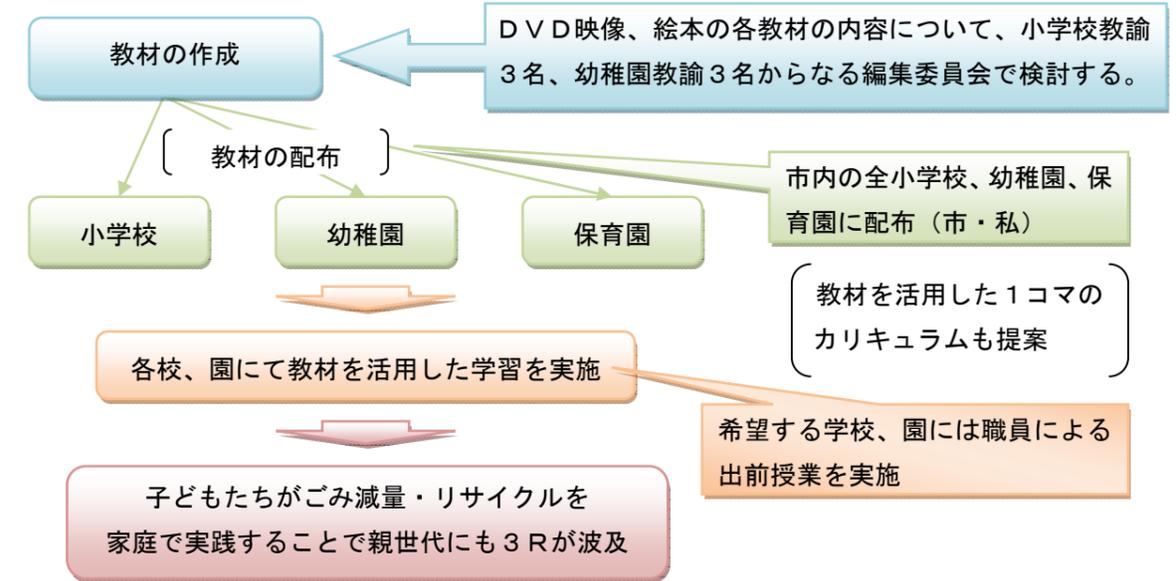
ごみ収集車 乗車体験

3 平成24年度実績

小学校4年生を対象に、平成24年9月末現在、小針小学校、南浜小学校など市内10校で実施し、延べ469名の生徒が受講した。市内の各小学校からの要請があるため、引き続き出前授業を継続する。

1 目的

新しい一般廃棄物処理基本計画に基づき、これまで重点的に行われていなかった年齢層をメインターゲットに、子どものうちから『もったいない精神』やごみの分別・リサイクルに興味を持ってもらうとともに、子どもたちの家庭での行動を通じて、親世代にも3R意識を波及させることを目的とする。



2 教材作成の考え方

教材種別	対象	概要
映像	未就学児（年中～年長）・小学校低学年（1～3年）	アニメーションを基本にしつつ実写も挿入し、サイチョファミリーの日常生活を背景に、もったいない精神や3Rを伝える内容。
絵本		とりわけ未就学児に読み聞かせできるように、繰り返しの表現を使い、ものを大切にする心や3Rの考え方をほのぼのと伝える内容。

3 進捗状況と今後の予定

2月	編集委員会準備会	教材作成の方向性を検討
4月	教材制作委託業者選定	提案型プロポーザルにて選定
7月	第1回編集委員会	委託業者作成のラフストーリー案等に対する検討
9月	第2回編集委員会	第1回の意見等を踏まえた修正版の展開と検討
10月	第3回編集委員会	各教材最終版の展開と出前授業カリキュラムの検討
12月以降	出前授業の実施	希望する園・小学校にて教材を活用した出前授業を展開

※出前講座ごみ収集車体験とも連携する予定



第1回編集委員会の様子



絵本画風の案